

2021年9月28日

経済調査室 市場情報課 田頭浩二

エイチ・エス 銘柄レポート

株式会社ジィ・シィ企画

「クレジットカード等のキャッシュレス決済に係るシステム開発及び導入後の保守運用並びにクラウド型の決済ASPサービスの提供」

コード番号： 4073 主要上場市場：東証マザーズ

- 情報システム開発
- アウトソーシングサービス

事業の内容 クレジットカード等のキャッシュレス決済に係るシステム開発及び導入後の保守運用並びにクラウド型の決済ASPサービスの提供

市場区分 東京証券取引所 東証マザーズ

代表者の役職氏名 代表取締役社長 矢ヶ部 啓一

1単元の株式数 100株

当社は、1995年にシステム開発会社として創業。クレジットカード、デビットカード、電子マネー、QRコード等と進化する決済手段に対応したキャッシュレス決済システムを手掛けており、パッケージベースのキャッシュレス決済システムを自社開発したことによりユーザーがシステムの利用を早期かつ安定的に行える環境を提供することを可能とした。

◎最近の業績動向

決算年月	売上高 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当り 純利益(円)	1株当り 純資産(円)
2016年6月期	1,087	135	125	61.91	102.80
2017年6月期	1,122	96	76	37.54	140.34
2018年6月期	1,341	110	87	43.22	183.55
2019年6月期	1,546	95	80	39.55	213.11
2020年6月期	2,638	377	268	131.76	334.87

(*) 上場時発行済株式数2,288,160株(予定) (会社資料より)

(*) 2018年6月期までは「会社計算規則」の規定により算出。2019年6月期よりEY新日本有限責任監査法人の監査を受けている。

(*) 2015年9月18日付で1株を10株に分割を実施しているが、2016年6月期の期初に分割が行われたと仮定して1株当たりの数値を算出。また、2021年3月12日付で1株につき40株の分割を実施しているが、2019年6月期の期初に分割が行われたと仮定して1株当たりの数値を算出。

◎事業の内容

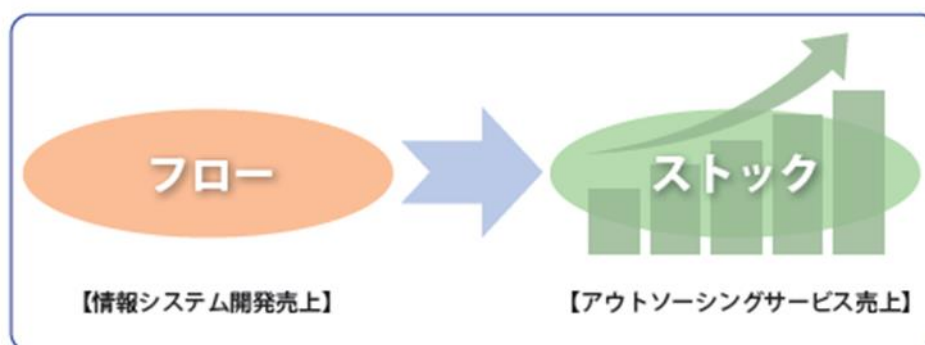
■現金以外の支払い手段、いわゆるキャッシュレス決済には、クレジットカード、デビットカード、電子マネー、QRコードなどがあるが、当社の主力製品であるキャッシュレス決済パッケージ「CARD CREW PLUS(注)」は決済の裏方として必要な処理を担っており、キャッシュレスの進展とともにそのニーズが高まっている。



(注)CARD CREW PLUS とは、当社が開発した決済パッケージソフトウェアで、2007年のリリース以降、数々の機能向上を行っている。

(1) ビジネスモデル

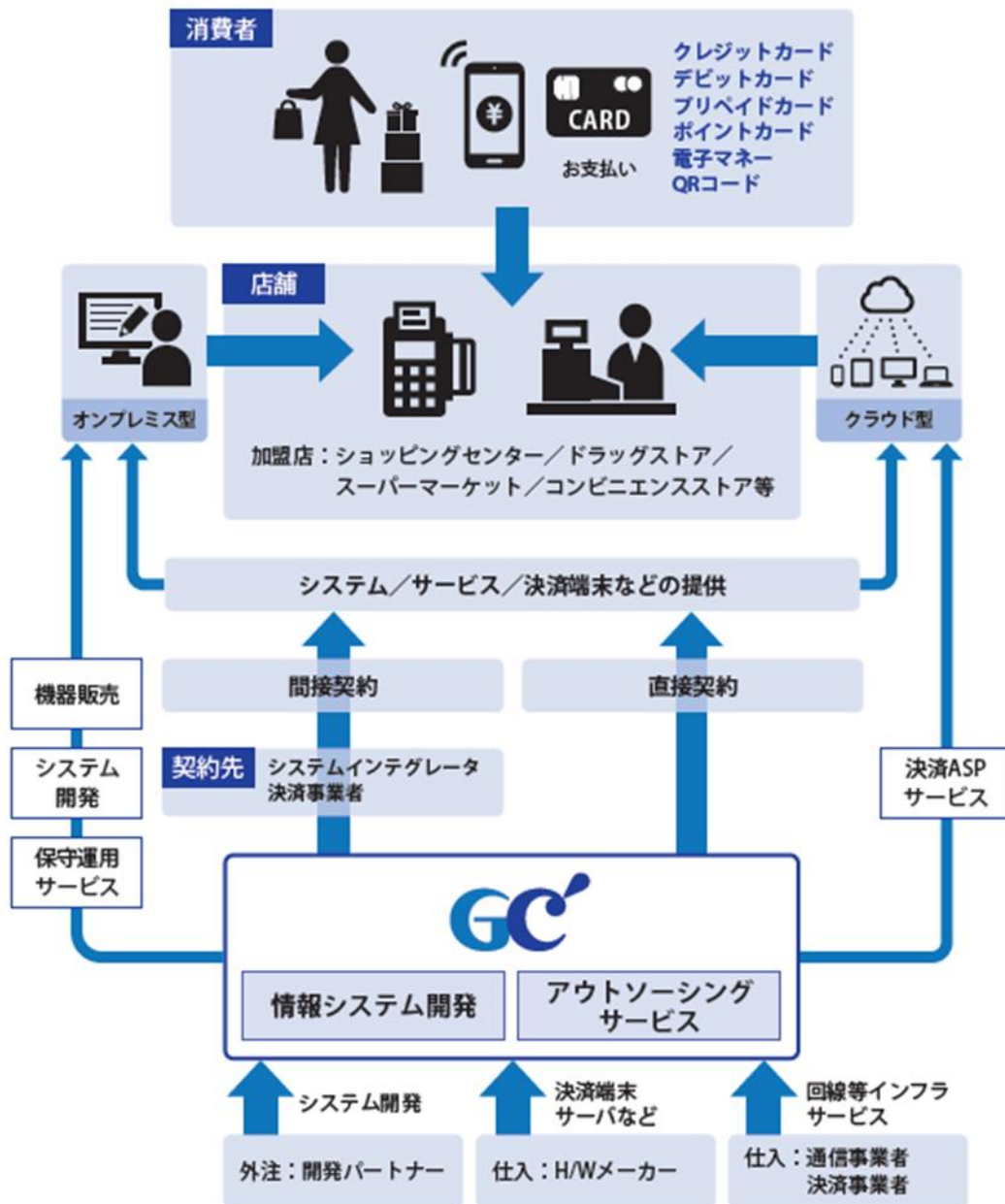
顧客要求に応えるシステム開発のフロー売上を起点にストック売上に繋がるサブスクリプション型のビジネスモデル



出所：会社資料より HS 証券作成

(2) 事業系統図

カード会社加盟店の店舗へキャッシュレス決済システムやサービスをおこなうフローとなる。



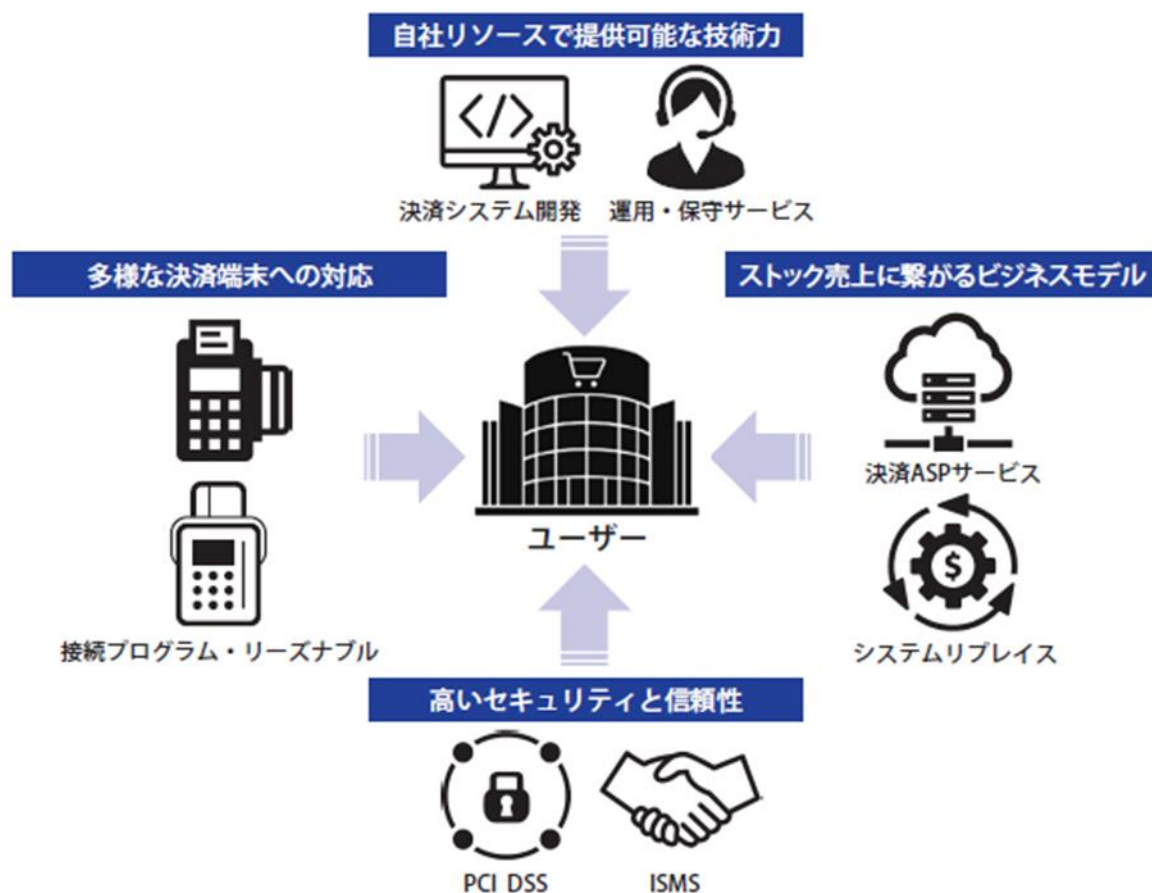
出所: 会社資料より HS 証券作成

高いセキュリティと信頼性

当社は情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格であるISO/IEC27001(ISMS)やPCIDSS(Payment Card Industry Data Security Standard)を取得・準拠し、不正アクセスや情報の不正使用、情報漏えいなどセキュリティインシデントのリスク低減に努めている。

多様な決済端末への対応

当社は国内外の多種多様な決済端末、POSシステムとの接続実績があり、POSシステムを開発するシステムインテグレータへ当社サービスへの接続プログラムを無償で提供することで、リーズナブルな価格で且つ短期間にシステム構築を実現することが可能となっている。そのため、加盟店が使用する決済端末やPOSシステムのメーカーを問わず信用照会データや債権データを中継し決済を成立させるシステムとなっている。



出所：会社資料より HS 証券作成

【ご投資にあたって】

本レポートの記載の内容を参考にして国内金融商品取引所に上場する株式（売買単位未満を除く）を営業店でお取引をされる場合、約定代金に対して最大 1.1524%（税込）（ただし約定代金の 1.1524%に相当する額が 3,300 円に満たない場合は 3,300 円（税込）。手数料率等は取引チャネルにより異なります。）の委託手数料をご負担いただきます。

また、株式相場、金利水準、不動産相場、商品相場等の価格の変動等及び有価証券の発行者の信用状況（財務・経営状況含む）の悪化等、それらに関する外部評価の変化等により損失が生じるおそれ（元本欠損リスク）があります。信用取引などを行う場合には、対象となる株式等または指標等の価格変動により損失の額がおお客様の差し入れた委託保証金などの額を上回るおそれ（元本超過損リスク）があります。なお、商品毎に手数料及びリスク等は異なりますので、当該商品の目論見書及び契約締結前交付書面をよくお読みください。

【免責事項】

■本レポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されたものですが、エイチ・エス証券はその正確性、完全性、適時性を保証するものではありません。

■本資料に基づき投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、エイチ・エス証券は、理由の如何を問わず責任を負いません。

■本資料は、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の銘柄等の勧誘、売買の推奨または相場動向の保証等を行なうものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、本資料をお客様ご自身のためにのみ、お客様の限りでご利用ください。なお、当社の事前の承諾なく、本資料の全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

【利益相反情報について】

■当社および関係会社又はその役職員は、本資料に記載された証券についてポジションを保有している場合があります。また、本資料に記載された会社に対して、引受等の投資銀行業務、その他のサービス提供の勧誘を行なう場合があります。

■当社の役員（会社法に規定する取締役、監査役又はこれに準ずる者をいう。）が、以下の会社の役員を兼務しております。

：澤田ホールディングス、エイチ・アイ・エス、クリーク・アンド・リバー社

（商号等） エイチ・エス証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 35 号

（加入協会） 日本証券業協会